

第2回 夏の市民まつり有識者会議 会議録要旨（敬称略）

日時：令和3年10月28日（火）10時00分～11時15分

場所：豊川市役所 本庁舎3階 本34会議室

出席者：豊川市 産業環境部長 鈴木 敏彰

豊川商工会議所 専務理事 長谷川 完一郎

豊川市観光協会 専務理事兼事務局長 平賀 菜由美

豊川市連区長会 会長 細井 勉

豊川市商店街連盟 会長 渡辺 稔明

一宮商工会 事務局長 豊田 雅章

一般社団法人 豊川青年会議所 理事長 大石 宗弘

公益社団法人 豊川文化協会 専務理事 田中 邦宏

豊川市交通安全指導隊 隊長 宮田 憲司

オブザーバー：愛知県豊川警察署 地域課 課長 早川 正樹

交通課 課長 金原 剛

豊川市消防本部 予防課主幹 茂木 伸能

事務局：産業環境部 次長 木村 晋也

商工観光課長始め商工観光課職員3名

豊川商工会議所 経営支援グループ 所長 村上 幸治

豊川市観光協会 統括マネージャー 鈴木 一寛

欠席者：ひまわり農業協同組合 総合企画部長 溝口 隆文

陸上自衛隊豊川駐屯地 司令職務室長 北村 家一

愛知県豊川警察署 生活安全課 課長 渡辺 聡（オブザーバー）

1. あいさつ

2. 議事

(1) 新しい夏の市民まつり有識者会議 意見整理と今後の流れ

(会員)

・御津地区を会場とする案の検討や手筒まつりの揚げ手の募集はどのようにお考えか。

(会長)

・ご質問のあった会場や手筒の揚げ手については、後ほど、詳細に事務局より説明します。

(2) 他市事例調査の結果

(会長)

・資料以外の予算規模と責任者について、事務局から補足の説明はあるか。

(事務局)

・予算規模については、非公表になります。責任者は、事務局の長を基本としており、自治体の長が務めているものではありません。

(3) 新しい夏の市民まつりの方向性の検討について

(オブザーバー)

・以前の手筒まつりより、イベント規模感は大きくなっている印象があり、イベントが大きくなれば、警備員を増やす指導が必要となり、交通規制についても市民への影響を配慮した協議となることが予想される。令和5年夏開催に向けて、時間はあるようでないと思うので、時間をかけて、検討をしていただきたいと思います。

(副会長)

・以前の手筒まつりは、職員がかかりきりで実施していた。警察協議や許認可業務が特に負担が大きかったように思う。新しい実施体制においては、オール豊川で、役割分担し、やっていく必要があり、事務局の主体となる観光協会に任せっきりになるのではなく、構成団体各々が主体性をもって、できるかが今後の課題であると考えます。

(会員)

・市民を始めとした多くの方が楽しみにしている夏まつりを観光協会が事務局を担うにあたり、以前の手筒まつりの要素を継承するとともに有識者会議で決定する新たな方向性も反映し、有意義なものを作っていきたい。一方で観光協会の通常業務もありながら事務局を担うことになるので、長谷川専務理事が言ったようにオール豊川で皆さまのお力を借りながらやっていきたいと考える。観光協会が事務局を担うことは、11月実施の理事監事会に諮り、正式決定を予定しており、承認が得られれば、体制等の準備を行っていく予定です。

(会員)

・豊川警察から指摘のあったとおり、交通関係や緊急時の避難の観点から過去の事例も参考にしながら、安全の確保に努めてください。

(会員)

・打上花火の打上場所については、花火殻等の影響も考えながら、今後考慮すべきと考えるので、要検討をお願いします。

(会員)

方向性(案)のとおりであれば、市民にとって理解しやすいものになるのではと思

います。花火は花火として地元の文化を継承し、新しい取組を取り入れながら、諸問題もクリアし、実行委員会は大変かと思いますが、楽しいイベントにしていただければと思います。

(会員)

・責任問題と主体が課題だったと思うが、そのあたりが整理されたものと思います。以前の手筒まつりをベースに新しいショーなどの要素も取り入れられた新たな夏の市民まつりに期待しております。また、青年会議所として協力できることがあれば、協力したいと思います。

(会員)

・新しい夏の市民まつりに変わるということで、市民の多くがまつりに参加できる工夫として、商店街等と共同イベントを行い、フィナーレとしての諏訪地区での花火という案もあるのではと考えます。各連区との調整は、今後、改めてお願いします。

(会員)

・新しい要素を取り入れるということで時間配分や内容については、今後よく検討する必要があると思います。

(オブザーバー)

・今後、内容や会場、時間等が具体化していく中で、会場の位置関係や多くの観客の動線も考慮した警備計画の検討をお願いします。それに対し、警察の立場で意見等を言えればと考えます。また、全国的に警備員の役割としての警察官の人員協力は、お断りしている状況なので、その点も踏まえた、安全対策及び警備計画の検討をお願いします。

(オブザーバー)

消防の立場からは、火災予防の観点からの事務局への指導が今後必要になってくると思います。また、緊急時の消防車両の動線の確保も考慮した会場レイアウトの検討をお願いします。

(事務局)

事務連絡

以上